

授業科目	*キリスト教学Ⅱ (CD クラス)				単位	2		
履 修	必修	関連資格	幼二種免 保育士		ナンバリング	CH10102J		
開講年次	1年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1			
担当教員	東 彩子							
授業概要	キリスト教学Ⅱは、キリスト教学Ⅰで学んだ知識をもとに視野を広げていきます。聖書を土台とした芸術作品を鑑賞したり、文学作品を味わったりすることによって、聖書が自らの人生に語りかけるメッセージについて考えます。また、グループごとにキリスト教に関するテーマを自由に設定し、発表を行い視野を広げます。最後には2年間の集大成として「私と感恩奉仕」について考察します。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 著名な西洋の文学作品・芸術作品鑑賞を、聖書を土台として考察できる。</li> <li>2. キリスト教に関連するテーマを調査し発表を行い、「私と感恩奉仕」について考察できる。</li> <li>3. チャペルや教会訪問を重ねることを通し、キリスト教の価値観を養うことができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	30	20	10	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)		30	20	10	40		100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
著名な西洋の文学作品・芸術作品鑑賞を、聖書を土台として考察することができる。また、積極的にチャペルや教会訪問を重ね、キリスト教の価値観を養い、「私と感恩奉仕」について考察できる。				様々な西洋の文学作品・芸術作品鑑賞が、聖書を土台としていくことを知ることができる。また、チャペルや教会訪問を重ねることを通し、キリスト教の価値観を養うことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:「キリスト教の教派」 キリスト教の主要な教派、また、異端について解説する。	講義	復習:「Bible Note」に心に留った講義内容、聖書の箇所や格言、チャペルのメッセージなどをメモしておく。 毎回のチャペル応答カードを貼る。	30
2	テーマ:キリスト教と美術 聖画の鑑賞と作者の人生を考察する	講義	同上	30
3	テーマ:キリスト教と音楽 キリスト教音楽の鑑賞と作者の人生を考察する	講義	同上	30
4	テーマ:「ナルニア国物語」とC.S.ルイス C.S.ルイスの人生と「ナルニア国物語」の起源	講義	同上	30
5	テーマ:「ナルニア国物語」と聖書① 『ライオンと魔女』映画鑑賞	映画鑑賞	同上	30
6	テーマ:「ナルニア国物語」と聖書② 『ライオンと魔女』解説	講義	同上	30
7	テーマ:「ナルニア国物語」と聖書③ 『カスピアン王子のつるぶえ』映画鑑賞	映画鑑賞	同上	30
8	テーマ:「ナルニア国物語」と聖書④ 『カスピアン王子のつるぶえ』解説	講義	同上	30
9	テーマ:「ナルニア国物語」と聖書⑤ 『朝びらき丸 東の海へ』映画鑑賞	映画鑑賞	同上	30
10	テーマ:「ナルニア国物語」と聖書⑥ 『朝びらき丸 東の海へ』解説	講義	同上	30
11	テーマ:キリスト教に関するプレゼン① グループに分かれプレゼンテーションの準備 テーマの設定と調査	GW	同上	30
12	テーマ:キリスト教に関するプレゼン② プレゼンテーションの準備 選んだテーマにそった内容の調査	GW	同上	30
13	テーマ:キリスト教に関するプレゼン③ プレゼンテーションの準備 発表の方法検討と調査	GW	同上	30
14	テーマ:キリスト教に関するプレゼン④ グループごとにテーマにそった プレゼンテーションを行う	プレゼンテーション	同上	30
15	テーマ:「感恩奉仕」と私	講義/小テスト	同上	30
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	キリスト教学Ⅰ、チャペル、教会訪問などの学びをもとに展開していきます。			
テキスト	新共同訳聖書(日本聖書協会)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	C.S.ルイス「ライオンと魔女」岩波書店(2000) C.S.ルイス「カスピアン王子のつるぶえ」岩波書店(2000) C.S.ルイス「朝びらき丸 東の海へ」岩波書店(2000)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業で取り上げる作品以外にも、キリスト教が背景に流れる芸術作品や文学作品を随時紹介いたします。積極的にそれらに親しみ、自らの視野を広げて行ってください。			
達成度評価に関するコメント	PF20%、チャペル PF20%、教会訪問レポート 10%、ミッションデーレポート 10%・プレゼンテーション 10%、小テスト 30%。その他、学習態度や課題の提出状況などで加点・減点を行う。			